

2019 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 星とたんぼぼ

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人 星とたんぼぼは、事業の立案、実施の各段階において、受益対象者である発達障害児が必要とするニーズを的確に把握し、種々の研修に参加し専門的な知識を得、さらに専門家のコンサルテーションを定期的にする事により、自分達の支援に対するアドバイスをを受け、更なる支援の向上に努めることができた。また、苦手とする「評価」も CARS を連続して勉強する事で、実際に子どもを評価することができ、エビデンスに基づいた支援の在り方について探ることができた。

また、星とたんぼぼとしての理念や取り組みを様々な会で発表する機会に恵まれ、理解や正しい関わりに繋がる、よい機会だったと思う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実績	支出額 (千円)
児童福祉法に基づく児童発達支援事業	就学前の子どもの発達支援	週1~2回	事業所	5人	発達障害児 1日10名× 週6日	1日10名× 週6日	31,402
発達障害児の療育に関する事業	申し出のあった子どもの療育	随時	事業所	1人	就学後の発達障害児数名	なし	0
発達障害児の家族に対する相談事業	親の会	年3回	公民館	3人	保護者 20人以上		2
支援者に対する研修、相談事業	講演会	7月4日	岡山西ふれあいセンター	1人	南区に精民生委員児童委員協議会 13人		0
	講演会	8月7日	岡山市勤労者福祉センター	1人	発達障害に携わる支援 246人		0
	講演会	9月25日	岡山少年院	2人	就労支援事業者		0

	保育園での指導	5月15日	こじか保育園	1人	保育士各10人程度		0
発達障害に関する啓発事業	自閉症啓発デーパンフレット配布	4月	倉敷駅	1人	一般市民		0
	パンフレット配布	随時	岡山市内他	1人	岡山市民他多数	保育園、病院、公民館等へ配布	0
	講演会	9月27日	さん太ホール	16人	一般市民、保育士、教師等230人		297
	カレンダー製作	9月	講演会会場他	1人	岡山市民他多数		190

2020年度 事業計画書（案）

特定非営利活動法人 星とたんぼぼ

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人 星とたんぼぼは、事業の立案、実施の各段階において、受益対象者である発達障害児・その家族及び園、学校が必要とするニーズを的確に把握する事に努め、コロナ対策を鑑み、安全安心な療育体制を考えていく。が、個々に対する療育は大切で、資質向上には考慮していく。具体的には、所内でできる研修（所内研修）や、個々の学びへの援助を行い、PEP についてはオンラインや書籍等で学ぶ機会を設けたり、コンサルテーションは、方法を考慮しながら、一人ひとりが必要とする援助の在り方について研鑽を深めていく。また、学校園とは電話、書類等を通じて、より良い共通理解のあり方についても考えていく。家庭については必要に応じて訪問を行い、構造化を共有するなどしていきたい、また、HP や会報、カレンダー等を通じて、理解に対する啓発についても継続していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(2) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)	収入見込額(千円)
児童福祉法に基づく児童発達支援事業	就学前の子どもの発達支援	週1~2回	事業所	5人	発達障害児 1日10名× 週6日	34,593	36,300
発達障害児の療育に関する事業	申し出のあった子どもの療育	随時	事業所	1人	就学後の発達障害児数名	0	0
発達障害児の家族に対する相談事業	親の会	年3回	公民館	3人	保護者	70	70
支援者に対する研修、相談事業	勉強会	年5回	事業所等	1人	療育者 12人×5	10	0
	保育園での指導	随時	岡山市内	1人	保育士 10人	6	6
発達障害に関する啓発事業	講演活動	6月	旭川厚生専門学院	1人	学生	3	0
	黄色いレシートキャン	毎月11日	岡山イオン	2人	一般市民	2	30

	ペーン						
	ポスター掲 示	随時	事業所	1人	来所者	0	0
	カレンダー 製作	9月	事業所等	1人	発達障害の 支援者	190	300